

赤サビ状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内部内に「赤サビ状の斑点」が出たり「水アカ」が付着することがあります。このような場合は、以下の手順でお手入れしてください。

- ① 定水量の熱湯にクエン酸を約10%加える。
- ② 約3時間後に柄のついたスポンジブラシなどで内面を洗い、水で十分にすすぐ。
- ③ 十分に乾燥させる。

- ご使用前、およびお茶や糖分を含んだものなど、湯(水)以外のものを入れてご使用になった場合には、十分にお手入れをしてください。においを防ぎ清潔にご使用いただけます。
- 他のものと一緒に手入れするときは、製品に傷がつかないようにご注意ください。

点検及びお問い合わせをされる前に

次の項目について点検をおこなってください。いずれの場合もあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症状	点検するところ	処置
■飲みもの(本体内部)がおう	飲みものを長時間入れたままにしたり、本体内部に茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	「お手入れの方法」を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はクエン酸をご利用ください。
■保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていませんか。	十分に熱い(冷たい)飲みものを正しい量まで入れてください。

お客様相談窓口



0570-094891

- 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
- ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
06-6453-9489
- FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
製品の型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・ご住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。



ピーコック魔法瓶工業株式会社

本社 〒553-0002 大阪市福島区鶯洲5丁目12番20号

150201C

Peacock

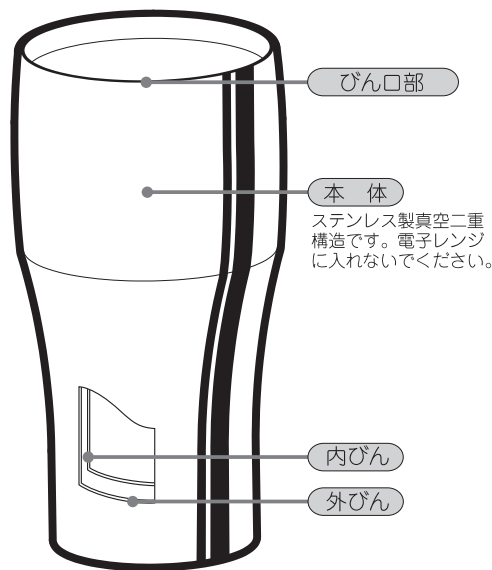
ステンスタンプラー

ATB

取扱説明書

このたびは、ピーコックステンスタンプラーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

各部のなまえ



説明書中のイラストは、実際のものと異なる場合があります。

後々のため、この説明書を大切に保管してください。①

安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

飲料物を入れる目的以外に使用しない

乳幼児の手の届くところには置かない。またいたずらに注意する。



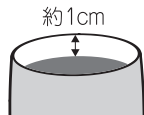
やけど・けがなど危険。

ストーブやコンロなど火のそばに近づけない。



変形・変色の原因。

飲みものの量は、図の位置までにする。



飲みものの位置入れすぎると、あふれ・やけどのおそれ。

● **ドライアイス**は入れない。

● **飲みものを入れた状態で長く放置**しない。

みぞ汁やスープなど、塩分を多く含んだものを入れ放置すると、塩分によりサビの原因になります。また、牛乳・乳飲料・果汁など、そのまま放置した場合、腐敗・変質・サビの原因になります。

● **飲みものを入れた場合は、使用後、すぐにお手入れ**をする。

外出時など十分なお手入れができないうちでも、すぐに本体内側をよく水ですすぐ。帰宅後に、十分お手入れをする。カビの発生・サビ・穴あきなど故障の原因。

● **倒したり、落としたりぶついたり、強い衝撃を与えない**。

破損・保温(保冷)効果の低下・サビ・塗装はがれの原因。

● **熱い飲みものを入れた場合は、やけどのおそれがあるので注意**する。

断熱効果により、熱いものを入れても本体外側は熱くなりません。

● **熱いやかんをびん口部に触れさせない**。

転倒しやけどなどのおそれ。傷・変形の原因。

● **熱い飲みものを入れて使用するとき、ゆっくり傾けながら飲みものを飲む**。急に傾けると飲みものが勢いよく流れて、やけどなどのおそれ。

● **大きな氷を入れる場合は、押し込まず小さくしてから入れる**。また、アイスピックなど先のとがったもので突かない。

傷・あふれ・変形など故障の原因。

● **パソコン・携帯電話・デジタルカメラ等の精密機械の近くで使用しない**。万一こぼした場合、精密機械の破損の原因。

● **不安定な場所に置かない**。

転倒して飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因。

● **自動車運転中は使用しない**。やけどをしたり、車内や衣服を汚す原因。運転者の場合、運転への注意が散漫となり危険。

● **改造や分解修理はしない**。故障や事故の原因。

● **冷凍庫に入れない**。故障の原因。

● **電子レンジでの加熱はしない**。火花が飛び危険。変形や変色の原因。

お手入れの方法

◆ ご使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。

◆ お手入れをするときは、やわらかいスポンジ以外は使用しない。

◆ においを防ぐため、こまめにお手入れをする。

本体外側

本体をぬるま湯が水で丸洗いし、すぐに乾いた布で水分をふき取る。※つけ洗いはしない。

本体内側

柄のついたスポンジブラシなどできれいに内面を洗い、十分に乾燥させる。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

● **漂白剤は使用しない**。サビ・穴あきなど故障の原因。

● **シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤などは使用しない**。傷・サビなど故障の原因。

● **本体の煮沸および食器洗い乾燥機や食器乾燥器などの使用はしない**。傷・サビ・変形など故障の原因。

● **本体は丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしない**。

● **本体を丸洗った後は、必ず水分をふき取る**。

ふき取らないと、水滴のあとが残ったり、サビや他のものを汚す原因。

● **長時間ご使用にならないときは、よくお手入れをして汚れを落とし、十分乾燥させて高温多湿を避けて保管する**。